

令和7年度 南相馬市立原町第三中学校 学校経営ビジョン

【育成する資質・能力】

- 目標実現のために見通しを持ち計画的に行動する力
- 感情や言動を自らコントロールする力
- 他者の立場に立って考え、共感し、尊重する力
- 共通の目的を実現するために対話し、協働する力
- 未知の問題に挑戦し自らの思いを実現していく力
- よりよく課題を解決し自分や周囲に変化をもたらす力

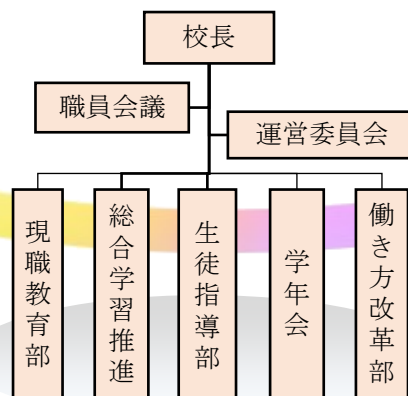
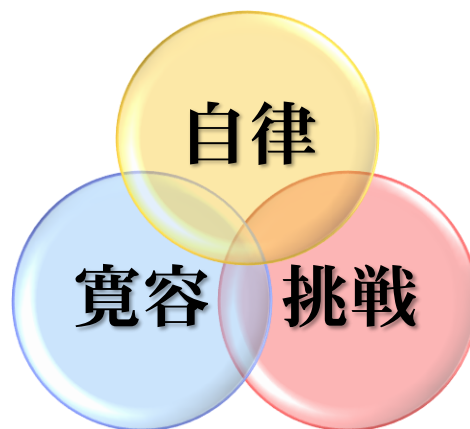
【めざす生徒像】

- 自ら考え、判断し、責任ある行動をとる生徒
- 多様性を尊重し、広い視野で物事を考える生徒
- 未知の体験を通して可能性を伸ばす生徒

【めざす教師像】

- 生徒の資質・能力を最大限に伸ばす
- 学校教育目標の達成に向けて行動する
- 専門性を高め、授業の腕を磨く
- 主体性と創造性を発揮して業務に取り組む
- 挑戦して自己の可能性を伸ばす
- 対話と協働で同僚性を高める

【学校教育目標】



◆【教科】自分に最適な学びを自力で計画し、実行する力

- 「教え→学び」、「伝える→獲得する」への意識の変革
- 個を伸ばす教材・機会・環境・形態の工夫
- 自己の変容を自覚し、学びを調整する振り返りの充実
- 個に応じた家庭学習の指導

◆【道徳】広い視野から多面的・多角的に考える力

- 対話と葛藤を通して多様な価値観に触れる授業
- 報徳仕法の理解と実践を通して郷土愛を育む授業
- いじめ防止基本方針を踏まえた全校道徳の実施

◆【総合】自ら問いを立て、探究し、最適解を生み出す力

- 現状への疑問や目的意識を喚起する課題設定の工夫
- 「知識・技能の活用」「個性や強みの発揮」を重視
- 探究を触発し学びを深める多様な他者との対話と協働
- 至誠学や体験活動等を組み込んだ探究サイクルの構想

◆【特活】自分達で考え、決定し、実行する力

- 「課題→話し合い→合意形成→実践→振り返り」の充実
- PDCA サイクルを生かした生徒会奉仕委員会の活性化
- 達成感を味わう「苦楽しい」学校行事の創出
- 「学校生活と進路」を活用した話し合いの充実

◆【日常生活】自分の心と体をマネジメントする力

- 学習とメディアのタイムマネジメント
- 食事、睡眠、運動のバランスを重視した指導
- あいさつから始めるコミュニケーション

◆目的意識を持ち主体的に行動する組織

- 学校教育目標—組織目標—自己目標を一貫させる。
- 目標実現のために、積極的に発案し、提案する。
- 各主任を中心にして組織的に課題解決にあたる。
- コミュニケーションを重視し、チームで仕事を進める。
- 目的を明確にして会議を運営する。
- エビデンス（数字・ファクト・ロジック）を重視する。
- 「直後プラン」を充実させ、その場で改善策を立案する。
- 校務支援システムを活用し、業務の効率化を進める。

◆教職員の資質・能力の向上

- 校内授業研究と校外研修を一人1回以上行う。
- 教員資質向上指標と研修履歴シートを活用する。
- 研修の成果を積極的に発信・活用・発揮する。
- 授業や会議等で思考ツール・ICTを活用する。
- 教育資源（人・もの・カネ・情報）を活用する。
- 本、新聞、人的交流を通して多様な価値観に触れる。

◆信頼される学校づくり

- 保護者・地域に対して説明責任と結果責任を果たす。
- 業務を改善し、超過勤務を是正する。
- 無駄をなくし、予算・施設・設備を有効活用する。
- 公務員としてワンランク上の危機意識をもつ。